

# 品質向上、働き方改革推進

気象情報活用  
業務支援アプリ開発

前田道路とウェザーニューズ

前田道路とウェザーニューズは、ウェザーニューズが提供する1キロメッシュピンポイント気象データを利用し、前田道路独自の舗装指数を組み込んだ業務支援アプリを共同開発した。アプリの活用により、施工品質の向上と働き方改革を同時に推進するほか、

日々の安全管理や災害協定にも貢献するものとなる。試験運用を進めており、年度内にも全社員での運用開始を予定している。

同アプリは、気象の影響を受けやすい現場での活用に向けて、気象情報を高精度かつリアルタイムに把握し、その



アプリ画面イメージ

情報に前田道路独自の舗装指数を組み込んだもの。

舗装指数は、3日後の天気や土工、路盤工、舗装工に向いているかを示すもので、天気や気温、風の状況を予測し、計画を立てられるようになる。

全社員での運用開始に向けて、全国112営業所のうち、23営業所での試験運用を進めている。現場担当者の使用実績のフィードバックなどにより、舗装指数の調整やアプリの精度改善を行う。

期待される効果として、舗装指数を活用した計画的な施工によって品質向上を図ること

とができ、天気の予測などを通じて社員が休みを計画的に取得できるため、働き方改革につながる。さらに、日々の

安全管理では熱中症対策や雷雨に備えることができ、災害協定の面から、地域の災害などに備えられる。

